

【ひきこもり 8050 問題と命の危機予防を考える】

第 2 部 パネルディスカッション

「身近な地域や私たちにできることは何か」

ひきこもりの「80（親の年代）50（子の年代）問題」が深刻化しており、ひきこもり当事者と暮らす老齢の年金生活者世帯が「親が亡くなったら…」というところまで追い込まれています。現に札幌でも、中央区で2018年に、北区で2019年1月に老齢の親子の痛ましい孤立死の報道がありました。

今年3月には内閣府が、「半年以上にわたり家族以外とほとんど交流せず、自宅にいる40～60代のひきこもりの人」が全国に613,000人もいるとの推計を公表しました。「8050問題」に詳しいジャーナリストの池上正樹さんのお話を聴き、孤立死を防ぎ、尊い生命を守るために私たちに何ができるのかを一緒に考えてみませんか。

講師 池上 正樹 氏

プロフィール

ジャーナリスト・東京都町田市専門部会委員
特定非営利活動法人 KHJ 全国ひきこもり家族会連合会理事
著書
『ひきこもり未満』 『ひきこもる女性たち』
『大人のひきこもり』 など

- ◆開催日時 2019年6月9日（日）
13:30～16:30（13:00 受付開始）
- ◆会場 北翔大学 札幌円山キャンパス 5階 会議室 A
※「北方圏学術情報センターポルト」から名称変更しました
札幌市中央区 南1条 西22丁目1番1号
地下鉄東西線 西18丁目駅 1番出口から徒歩5分
※公共交通機関をご利用ください
- ◆定員 60名
- ◆参加費 会員・一般ともにおひとり様500円（資料代） 当事者は無料
※事前申し込み不要・当日会場にて受付いたします

お問い合わせ：はまなす事務局 〒064-0824
札幌市中央区 北4条西26丁目3番2号
TEL：090-3890-7048